



No. 2826

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



担当：中元委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

平成29年5月18日 第2828回

・次期会長のための時間：成川守彦会長エレクト

・ソング：「我らの生業」

本日のプログラム

平成29年5月11日 第2827回

- ・外部卓話：藤村 利行 氏（(公財)和歌山県柔道連盟副会長）
「夢はてしなき箕高魂」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第2826例会）

開催日 平成29年4月27日(木)

点鐘 (松村会長)

会長の時間 (松村会長)

先日、和歌山RC創立80周年記念式典に子クラブである有田RCを代表して出席してまいりました。成川守彦パストガバナーも出席されました。戦前から有るクラブで歴史と伝統のあるクラブでありましたことを実感しました。



新しい道路が出来ますと、人や物の流れがガラリと変わります。阪和自動車道の阪南―海南間がまず開通し、海南―湯浅道路が出来、1993年に近畿自動車道とつながりました。この間に有田市や海南市の経済が一気に沈滞しました。反面、車で移動する時には燃料や時間が節約出来るようになりました。マリナーシティという大規模な施設もできました。救急車による緊急搬送も容易になったことでしょう。

先月、京奈和自動車道と阪和高速がつながりました。このことで物流が大きく変わりそうです。近い将来、京奈和道路が西名阪自動車道の天理インターまで開通します。これで和歌山と名古屋が一本につながります。このルートはこれまでの近畿自動車道―名神高速のルートの代替えルートになります。また、京奈和道―西名阪自動車道―東名阪自動車道を使うと通行料金が格段に安上がりです。

そういうことを見越して、昨年6月に根来インターのすぐ横に三菱電機の物流センターが出来ました。今後も物流業界の投資が京奈和道の出入り口近くでありそうです。

有田市から海南市冷水までの国道42号バイパス工事には今年度は55億の予算が付いたそうです。冷水駅の近くと有田川近辺の工事が進むようです。バイパスの開通が楽しみです。そのとき有田市はどのように変わるのでしょうか。

幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

◎地区より

1. 5月のロータリーレート 1ドル=110円
2. 識字率向上運動協賛の協力のお礼
3. 地区会員増強委員会より会員増強のお願い

◎その他

1. 5/11(木)第11回定例理事会を例会終了後開催します
2. 他クラブ例会変更 (後方掲示)

委員会報告

*社会・青少年奉仕委員会(脇村委員長)

5月7日(日)9:00～恒例のみかん海道「桜木の手入れ」を実施しますので、ご参加の方はよろしくお願ひします。

*会長エレクト(成川(守)君)

◎PETS報告

①第1日目:3月12日

<地区基本指針>

「ロータリーの原点を再確認し、2640地区の新たな飛躍を」

- (1)ロータリーの変容と変化が強調される下、必要な変容・変革を達成すると共に、これに合わせロータリーの原点を常に再確認する。
- (2)2010年以来の地区の混乱を基本的に克服した今日の状況を踏まえ、混乱を招いた原因の分析の上に立ち、

再び同じような事態を招くことのない施策を根付かせる。

(3)地区の諸活動が、担っている会員やクラブだけのものだけでなく、地区全体のものとして認識が共有されるよう追求し、生き生きとした地区の創生を目指す。

- ①会員増強:2,000人を目標に
- ②月信のペーパー配布
- ③分区活動の再開(8分区) 2017-18年度は海南地区が担当。2018-19年度は有田地区、2019-20年度は御坊地区が担当。

④ガバナー公式訪問は個別に訪問 有田RCは9/28

⑤会長会議の開催(3回):6/17、12/2、5/19

⑥地区大会:11/4(土)、5日(日)

⑦RLI(Rotary Leadership Institute)の再開

⑧地区資金

ア)地区基本賦課金:(7月1日の会員)20,000円(上半期と下半期に分けて徴収)、上半期7月2日から9月30日入会者:5,000円、下半期1月2日から3月31日入会者:5,000円/地区大会賦課金:5,000円、地区大会参加費:4,000円

<予算案>

①2009-10年度から2015-16年度までの収支一覧表とガバナー事務所経費、2015-16年度から2017-18年度までの予算比較表などを参考に、予算案の提案があった。特徴は、ガバナー事務所経費の透明化!

②地区史編纂費用引当金について

地区史編纂のための準備金として、2012-2013年度決算までは、金7,511,102円が積み立てられていた。この積立金は、会員1人当たり300円(年)が積み立てられた分の累積金。しかし、この積立金は、2013-2014年度決算(久保DG)において、一般会計組入れによって消失し、その後の補充・再開のないまま2017-2018年度を迎える事態となっている。一方、2021-2022年には、当地区の40年を迎えることもあり、20年の時のような地区史編纂が行なわれるべきと考える。そのために、この準備金を復活させるため、過去3年分程度の備金分相当額として300万円を計上する。

③DG国際大会参加補助金について

DGEには旅費として50万円補助金支出。DGは、国際大会の際にDGEのためのジャパンナイトを主催する等のために国際大会は参加義務と考え、地区会計より補助金を支出すると判断し、50万円を予算に計上。

④地区事務所の固定化については、引き続いて検討の予定

<ガバナー補佐>

第2分区;大原 裕(ゆたか)氏(有田南RC)

◎第2日目:4月16日

<地区の年度方針、予算についての意見交換>

<グループセッション>

①分区活動の現状と今後の方向

会長幹事会や合同例会を開催している分区が見られた。

②2016年規定審議会と各クラブの方向

出席報告 (嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数25名

(出席規定免除会員8名)

出席会員数23名

(出席規定免除会員8名)

92.00%

4/13 92.00%

MU:なし

ニコニコ箱の報告 (上野山(捷)SAA)

松村君:川口健太郎君、初卓話、はりきってどうぞ。

橋爪(誠)君:川口様、本日の卓話楽しみです。よろしく
お願いいたします。張り切ってどうぞ!!

川口君:本日、卓話させていただきます。厳しい戦がまっせうです。宜しくお願ひ致します。

成川(守)君:川口君、デビューの卓話、ご苦労さま。

中村君:川口さん、卓話楽しみにしていました。よろしく
願ひします。有田東急理事長杯で決勝に進出しました。皆さんのパワーを下さい。

石垣君:川口様、卓話御苦労さんです。楽しみにしています。

児島君:川口さん、本日卓話楽しみです。

嶋田(崇)君:川口さん、初めての卓話御苦労様です。思
い切りやって下さい。

上野山(英)君:川口健太郎君、本日卓話デビューおめ
でございます。

宮井君:川口君、本日の卓話ご苦労様です。楽しみにし
ています。

岩橋君:川口君、卓話楽しみにしています。

橋本君:川口さん、卓話よろしく願ひします。

脇村君:川口さん、初めての卓話楽しみです。がんばっ
て下さい。

應地君:川口さん、卓話を楽しみにしています。

井上君:川口さん、卓話楽しみです。

江川君:川口さん、卓話楽しみに聞かせていただきま
す。

中元君:川口健太郎さん、本日の卓話よろしく願ひしま
す。

上野山(栄)君:川口健太郎君、初めての卓話、楽しんで
おもしろいがんばって下さい。

岩本君:川口さん、今日の自己紹介楽しみにしています。

嶋田(ひ)君:川口様、卓話楽しみにしています。宜しくお
願ひ致します。

酒井君:川口さん、初卓話よろしく願ひいたします。

橋爪(正)君:川口君、卓話よろしく願ひします。これか
らもロータリーを楽しんで下さい。

上野山(捷)君:川口健太郎さん、本日の卓話楽しみにし
ています。

卓話

「自己紹介」



会員
川口 健太郎 君

皆さんこんにちは。本日の卓話宜しくお願ひ致します。1月にこの有田ロータリークラブに入会させて頂き、まだまだ皆さんとお話しさせて頂く機会が少なく思い、今回のテーマとさせて頂きました。

改めまして、名前は川口健太郎と申します。生年月日は1973年10月28日生まれ43才です。住所は金屋で生まれてから現在まで同じです。家族構成は妻の恵美子、長女葉奈16才、長男大翔14才 父と母の6人家族です。兄弟は4人兄弟で姉、私、弟2人です。仕事は三洋建設㈱で代表取締役専務をしています。川口家は元々農家を営んでおり、父が28才頃起業し今の総合建設業となりました。

それでは生い立ちから話させて頂きます。私の幼少期は、元々体は弱いほうで喘息も持っていました。それから小学校4年の時に友人に誘われ金屋少年野球クラブで3年間やった結果、喘息がおさまりましたが、結構厳しかったので、中学校では卓球クラブに入るも、これは女の子にモテないと思い1年半で辞め軟式テニスを始めました。こうして、勉学をそっちのけにした結果、行ける高校として吉備高校に進学、それから、家業を継ぎたいとも思っていないのですが、何かやりたいこともなかったもので、取りあえず建築の専門学校に進学し、就職は父からの進めでJAの子会社である建設会社に就職して現場監督を務めて来ました。そこから27才で今の会社に戻り、現在に至ります。ここまで流れるがままに歩いてきてしまった人生でありました。

就職してからは、勉強をしてこなかったので上司から怒られる連続でした。そこから営業職に配属となって、年長の方々と共通する話題が無く、どうすれば親しくなれるのかと焦りの中で、やっと30才にして新聞や地方紙、ビジネス書を読み漁るとともに実績を上げなければとイライラする毎日でした。そこでピークがやって来ます。帰宅するのは毎日遅く家庭ではケンカばかりになり、とうとうパニック障害を発症し外出するのがとても怖くなり、3か月休職してしまいます。そして、回復しても仕事で失敗をすることがあり自信もありませんでした。その時から自分は中継ぎで3代目の橋渡し役で、こんなしんどい業界から早く引退しようと決めてしまいます。

そんな時、ある方に自分はこうだと話をすると、「それは川口君、毎日つらいやろう。いきいきしてないね。」と言われ、面白い研修があるからとお誘いを受け、先日とある自己啓発の研修を受けてきました。そこでは自分自身を探

求するということがあり、それが今の私を創りだしているとのことでしたので、それを基に話させて頂きますと、今の自分を創り出す3つの分類があるといわれます。1つは物心ついた時、大体3才頃～7才頃に、ここは怖い、悪いことが起こる等、ショックな出来事があるといえます。2つ目は10代に仲間から外れる、絆が切れる。3つめは20代に自分はこうあらねば、こうしなくては、ということでした。

私の1つ目は、5才頃に弟のお菓子を無理やり奪った時です。父が駆け寄ってきて思いっきりビンタをくらい、長男がすることかと怒られ、その時が衝撃でした。ここで自分は、長男は控えなあかん、我慢しよう、親父は怖い存在となりました。2つ目は中学生の頃、いじめられたくない、女の子にモテたい、どうすれば良いのかととった行動がひょうきんであろう、面白いやつでいよう、そうすれば人気者になれるということでした。3つめは20才の時、就職して、仕事がなかなか覚えられない、よく怒られる、どうしようとなった時、目立たないでいよう、まじめで一生懸命であれば理解してくれると考えていました。

この3つの取り決めを一生懸命に守りながら生きている、しかしそれはあなたを限界付けている。それなりの成功と小さい失敗で収まるが満足感はない、と言われ、その通りであると気付かされました。

私は、人の評価にいつも気を取られ、気にしている。本当に小さく弱い存在であると実感させられます。だからどうするか？これは自分が持っている3つの取り決めを区別し、これを越えたところに可能性があると思っています。それは、家庭、仕事、各種会合、どれも自身に関わることと捉えていきいきとして生きて行きたい。その為にも日々訓練が必要あり、辛く苦難な訓練と思わず、人生は学びと練習と人との出会いがある楽しい場であると思えば、おのずと道は開かれると考えています。

つたない話でありましたが、これにて私の卓話終わらせて頂きます。

ご清聴ありがとうございました。

閉会・点鐘 (松村会長)

5月の例会プログラム

5/11(木)	外部卓話 藤村 利行 氏 (公財)和歌山県柔道連盟副会長 「夢はてしなき箕高魂」
5/18(木)	次期会長のための時間 成川 守彦 会長エレクト
5/25(木)	会員卓話 嶋田 ひで 君 成川 雅史 君

みかん海道の桜木の手入れ

平成29年5月7日（日）

毎年恒例の、みかん海道「桜木の手入れ」を実施しました。
今回は、従来からの箕島高校に加え、新たに有田市役所建設課、元ローターアクトの方々など、総勢44名の参加をいただきました。
私たちの活動に対する賛同の輪が着実に広がっています。

